

平成16年10月 8日
石川県原子力安全対策室

「志賀原子力発電所における県・地元町への連絡基準に係る覚書」
連絡区分Ⅲに係る連絡（平成16年9月分）について

昨日、北陸電力㈱から、「志賀原子力発電所における県・地元町への連絡基準に係る覚書」連絡区分Ⅲ（保守情報として連絡することが適当なもの）に該当する平成16年9月分の連絡があった。連絡のあった事象の内容は、別紙のとおり3件。

今回報告のあった事象はいずれも、安全上問題となるものではないが、再発防止対策等に関しては、今後の立入調査により確認していくこととしている。

なお、本事象による放射性物質の外部への放出はない。

参考：北陸電力HP <http://www.rikuden.co.jp/shika/osirase/index.htm>

連絡先 原子力安全対策室（内線 4234） TEL 076-225-1465
--

(別紙)

北陸電力から連絡のあった平成16年9月分の「志賀原子力発電所における県・地元町への連絡基準に係る覚書」連絡区分Ⅲ（保守情報として連絡することが適当なもの）の事象は、以下のとおり。

平成16年9月分

発生年月日	件名	事象の概要	備考
9月15日 20時45分頃	固化材（セメントガラス）の注入設備における固化材の凝固について	焼却灰を入れたドラム缶内にガラスセメントを注入し固定する設備において、練合せ用のタンク内でセメントガラスが固まってしまった事象。保管中にセメントガラスの粉末が湿分を吸着したことが原因と推定される。 今後、立入調査により保管管理の改善を確認する。	
9月16日 16時30分頃	中央制御室等の換気空調用冷却水系冷凍機の羽根車の損傷について	換気用の空気を冷却するための冷凍機の分解点検を行ったところ、冷媒を圧縮するポンプの羽根車にひびがあることを確認した。前回の分解点検時以降に固定部分と羽根車が接触していたことによると推定される。	
9月27日	圧力抑制室内の清掃作業結果について	事故時に原子炉から放出される蒸気を冷却するための水を溜めておく、圧力抑制室（サプレッションチェンバー）内の清掃作業を行っていたところ、ひも、テープ、金具などが発見された。全て回収済みである。 いずれも原子炉の安全上問題となるようなものではなかったが、今後立入調査により再発防止対策を確認する。	